

1 事業概要

2022年度は、コロナ禍も3年目を迎える中、放課後キッズクラブ等で児童や職員の感染が相次ぐなど、厳しい事業運営が迫られる一年となりました。

一方で、社会・経済活動が徐々に活発になりつつあり、これまで活動を見合わせていた団体の活動も再開されるなど、ウィズコロナに向けての動きも見え始めてきました。

このような状況の中で、よこはまユースでは、各施設の利用条件、利用時間等を緩和しつつ、様々な工夫を行いながら、「青少年の成長を支える人材の育成」「居場所や体験活動の機会の提供」「青少年育成に携わる団体などへの相談助言や活動支援」に取り組みました。

「青少年の成長を支える人材の育成」では、オンラインの手法も併用しながら様々な研修等を実施しました。オンラインの手法は、遠方の受講者も気軽に参加できる利点があり、特に幅広い層の方が受講する基礎的な研修では効果を発揮しています。グループワークについてもオンラインでもほぼ問題なく実施できることもわかりました。一方で、より専門性の高い研修では対面による手法で実施することで効果があがっています。また、研修終了後などの受講者間の交流という点でもオンラインでは得られない効果があります。今後も実施する研修等の目的を踏まえながら、対面、オンラインの手法を併用した研修等を実施していきます。

また、人材育成に関しては引き続き「放課後児童育成事業実施スタッフの人材育成研修」を受託するとともに、寄り添い型生活支援事業においては、業務マニュアルの作成や従事者研修について新たに受託するなど、中間支援組織としての役割を果たしました。

「居場所や体験活動の機会の提供」については、長引くコロナ禍で青少年の貴重な体験機会の減少が深刻な課題となっています。今年度は団体とも連携し、感染症対策に留意しながら、これまで休止されていた活動を再開したり、新たな活動を実施するとともに、企業の助成金を利用して、特に体験機会の少ない子どもたちを対象とした事業も実施しました。

また、寄り添い型生活支援事業では、新たに中区で「かもめ未来塾」を受託し、開設することができました。

「青少年育成に携わる団体への相談助言や活動支援」では、コロナ禍で活動を中止していた団体等からの相談が増えています。これらの団体等への相談・支援や、横浜総合高校「ようこそカフェ」の運営支援などを行うとともに、中間支援組織として、青少年の地域活動拠点づくり事業の支援なども実施しました。

財政面では、物価の高騰や人件費などのコストの上昇などが続き、財政状況が悪化しました。施設運営にあたっては、不要不急の修繕を先送りするなどコスト削減に取り組むとともに、企業からの助成金など自主財源の獲得に取り組みました。

職員の人材育成については、MBOの導入に加え、階層別の研修や全職員が参加する人権研修などを実施し、職員の資質向上に努めました。また、プロジェクトチームを活用して横の連携による事業展開にも努めました。

(1) 主な取組み・事業

取組1：青少年の成長を支える人材の育成

青少年を支える人材や体験活動・地域活動に携わる人材を育成するための講座・研修を、オンラインの手法も取り入れながら実施しました。また、地域の人たちが青少年や地域に関する知識や課題を共有・理解する機会として、ネットワーク会議・交流会等の実施や地域で開催される講座・研修会に講師を派遣しました。

【主な取組み】

- ア 地域における子ども・若者の育成等に関する啓発講座への講師派遣
- イ 青少年理解の啓発（子ども・若者エンパワメントセミナー）
- ウ 青少年に関わる人の人材育成研修・講座、青少年指導者育成者研修

取組2：地域や団体、企業等と連携・協働した体験活動の拡充

青少年が多様な人々と出会い交流する機会、体験を共有できる機会として、社会参加、自然体験、就労体験、集団宿泊体験等の事業を団体や企業等と連携・協働を図りながら実施しました。また、新しい生活様式に対応した体験活動についての調査を進め、発信しました。

あわせて、放課後キッズクラブや寄り添い型生活支援事業を運営し、青少年が多様な人との体験や活動を通じ、自ら学び育つことができる機会を提供しました。

【主な取組み】

- ア 青少年の体験機会や活動の場の提供
- イ 地域資源を活用した社会参加プログラム、地域資源との協働事業
- ウ 寄り添い型生活支援事業「かもん未来塾」「かめっ子みらい塾」「かもめ未来塾」の運営
- エ 放課後キッズクラブの運営

取組3：青少年が多様な人々と関わり経験の積み重ねができる地域活動の支援

青少年に対する相談、助言、コーディネート、ニーズ調査、資料収集・情報発信、効果的な場の提供等により、地域活動や青少年の主体的な活動を支援しました。

【主な取組み】

- ア 青少年が交流する機会の提供、横浜総合高校「ようこそカフェ」運営支援
- イ 青少年の育成に係る活動の支援、活動の相談・助言・コーディネート
- ウ 青少年に関する実態調査、青少年育成情報誌「YOKOHAMA EYE'S」の発行
- エ 青少年交流・活動支援スペース、青少年育成センター、野島青少年研修センターの諸室及び物品の貸出

取組4：その他、法人の目的を達成するために必要な取組み

職員の人材育成に取り組むとともに、寄附金の募集など組織や経営基盤の強化を図りました。また、事業報告や成果を速やかに周知・広報し、多くの市民や青少年に法人をPRし、青少年活動への関心と参加を喚起しました。

【主な取組み】

- ア 賛助会員及び寄附者の拡充
- イ 寄附金拡充を目的とした収益事業「爆笑！濱っ子寄席」
- ウ 広報・PR（「ユースレター」の発行、ホームページやSNSの活用）
- エ 職員の人材育成

（2）事業の柱と公益目的事業区分

法人の定款に定める【事業の柱】と公益認定等ガイドラインで定める【公益目的事業区分】は次の通りです。

【事業の柱】

- I 青少年活動を支援する事業
- II 青少年を支える人材を育成する事業
- III 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業
- IV その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

【公益目的事業区分】

- ③ 講座、セミナー、育成
- ④ 体験活動等
- ⑤ 相談、助言
- ⑥ 調査、資料収集
- ⑪ 施設の貸与

【参考】公益認定等ガイドラインで定める公益目的事業

- ①検査検定／②資格付与／③講座、セミナー、育成／④体験活動等／⑤相談、助言／
- ⑥調査、資料収集／⑦技術開発、研究開発／⑧キャンペーン、〇〇月間／⑨展示会、〇〇ショー／
- ⑩博物館等の展示／⑪施設の貸与／⑫資金貸付、債務保証等／⑬助成（応募型）／
- ⑭表彰、コンクール／⑮競技会／⑯自主公演／⑰主催公演

I 青少年活動を支援する事業

⑤ 相談、助言

この事業は、青少年が事業に関わり自ら学び・育つ機会を提供するための相談・助言を行い、青少年と大人が共に育つ環境を醸成することで青少年の育成に寄与することを目的としています。

【主な事業】

- 青少年の育成に係る活動の支援
- 活動の相談・助言
- 横浜総合高校「ようこそカフェ」運営支援
- 青少年に対する傾聴・相談
- 青少年の地域活動拠点づくり事業の支援
- 相談・コーディネート
- 情報の提供

⑥ 調査、資料収集

この事業は、青少年活動に活用できる資源の調査や事業効果を検証し、青少年育成活動のための基礎資料としての活用や、青少年団体及び教育機関等に提供することで、青少年の育成に寄与することを目的としています。

【主な事業】

- 調査・資料収集・研究事業
- 青少年の実態・ニーズ等の把握と情報提供
- 認定制度研修の調査
- 体験プログラムの調査研究

⑪ 施設の貸与

この事業は、青少年育成活動を展開するための安全で効果的な場を提供することで、青少年の育成に寄与することを目的としています。

【主な事業】

- 諸室・物品貸出事業
- 利用促進事業

II 青少年を支える人材を育成する事業

③ 講座、セミナー、育成

この事業は、青少年を支える人材や活動の核となる青少年を養成することで、青少年と大人が共に育つ環境を醸成し、青少年の育成に寄与することを目的としています。

青少年及び青少年育成に関する知識や技能を習得することで、青少年育成への理解を深め青少年育成活動の普及を推進し、青少年が自ら学び育つことができる機会の充実や自立支援に関わる人材を育成します。

【主な事業】

- 青少年理解の啓発
- 地域における子ども・若者の育成等に関する啓発講座への講師派遣
- 講師派遣事業
- 寄り添い型生活支援事業受託者等対象研修
- 地域・学校との連携・協力
- 青少年に関わる人の人材育成研修・講座
- 青少年活動や団体活動を支援する講座
- 青少年に関する人材のすそ野を広げる取組み
- 他団体と連携した人材育成
- 団体や人材の交流事業
- 青少年指導者育成者研修
- ボランティアの養成
- 地域人材の育成
- 放課後児童育成事業従事スタッフの人材育成研修

Ⅲ 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業

④ 体験活動等

この事業は、青少年が学校や家庭では得にくい多様な体験活動に参加することで、青少年の育成に寄与することを目的としています。

青少年が体験を通じ自ら感じ考えることで学び育つことができる機会として、就労体験、社会体験、自然体験、集団宿泊体験等の事業を企画・実施しています。

【主な事業】

- 青少年の体験機会や活動の場を提供する事業
- 道志村と連携した社会体験・交流プログラム
- 寄り添い型生活支援事業
- 青少年の交流する機会を提供する事業
- 青少年の体験機会を提供する事業
- 地域資源を活用した青少年の社会参加プログラム
- 体験プログラムの提供
- 地域資源との協働事業
- 体験教室
- 自然環境保全事業
- 困難を抱える青少年の体験活動支援
- 地域交流事業
- 放課後キッズクラブの運営

IV その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

この事業は、収益事業及び法人運営のための取組みです。

ア 寄附金募集事業

当法人の取組みを広く市民に周知し、理解を深め協力を得ることを目的として、収益事業の実施、募金箱の設置、賛助会員及び寄附者の拡充のための事業を行っています。

【主な事業】

- 賛助会員・寄附者の拡充
- 寄附金拡充を目的とした収益事業

イ 法人運営

公益財団法人としての使命を果たすとともに、安定して継続的に運営できるよう、職員の人材育成や組織運営の強化を更に推進します。

【主な事業】

- 法人の広報・PR
- 職員の人材育成

2 事業区分体系表

事業区分	担 当 部 署						
	事業企画課 事業係	寄り添い型 生活支援 事業所	青少年 交流・活動支援 スペース	青少年育成 センター	野島 青少年研修 センター	キッズ運営課	総務課
⑤ 相談、助言 (9頁)	1 青少年の育成に係る活動の支援 2 活動の相談・助言 3 横浜総合高校「ようこそカフェ」運営支援		1 青少年に対する傾聴・相談 2 青少年の地域活動拠点づくり事業の支援	1 相談・コーディネート 2 情報の提供			
⑥ 調査、資料収集 (11頁)	4 調査・研究事業		3 青少年の実態・ニーズ等の把握と情報提供	3 調査・資料収集 4 認定制度研修の調査	1 体験プログラムの調査研究		
⑪ 施設の貸与 (12頁)			4 諸室・物品貸出事業	5 諸室・物品貸出事業	2 諸室・物品貸出事業 3 利用促進事業		
③ 講座、セミナー、育成 (13頁)	5 青少年理解の啓発 6 地域における子ども・若者の育成等に関する啓発講座への講師派遣 7 講師派遣事業	1 寄り添い型生活支援事業受託者等対象研修	5 地域・学校との連携・協力	6 青少年に関わる人の人材育成研修・講座 7 青少年活動や団体活動を支援する講座 8 青少年に関する人材のすそ野を広げる取り組み 9 他団体と連携した人材育成 10 団体や人材の交流事業	4 青少年指導者育成者研修 5 ボランティアの養成 6 地域人材の育成	1 放課後児童育成事業従事スタッフの人材育成研修	

<p>④ 体験活動等 (17 頁)</p>	<p>8 青少年の体験機会や活動の場を提供する事業 9 道志村と連携した社会体験・交流プログラム</p>	<p>2 寄り添い型生活支援事業</p>	<p>6 青少年の交流する機会を提供する事業 7 青少年の体験機会を提供する事業 8 地域資源を活用した青少年の社会参加プログラム</p>		<p>7 体験プログラムの提供 8 地域資源との協働事業 9 体験教室 10 自然環境保全事業 11 困難を抱える青少年の体験活動支援 12 地域交流事業</p>	<p>2 放課後キッズクラブの運営</p>	
<p>その他事業 (22 頁)</p>							<p>1 賛助会員・寄附者の拡充 2 寄附金拡充を目的とした収益事業 3 法人の広報・PR 4 職員の人材育成</p>

3 実施事業一覧

(1) 相談、助言

青少年が事業に関わることで自らが学び・育つ機会を幅広く提供するために、相談、助言、情報提供、コーディネート、研修講師の派遣・紹介、研修や地域活動のプランニング等、多様な支援を行いました。

【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年の育成に係る活動の支援	<p>地域や学校での特色ある居場所づくりや青少年育成活動の支援を通して、青少年の育ちを応援する地域づくりに取り組みました。</p> <p>また、企業等の青少年育成をテーマとした社会貢献活動を支援しました。</p> <p>(1)「青少年の地域活動拠点づくり事業」運営支援</p> <p>(2)地域の青少年育成活動等の推進・支援(地域ネットワークへの参加、地域交流事業他)</p> <p>(3)青少年育成をテーマとした社会貢献活動の支援・推進(企業等のCSR活動の企画・活動のサポート)</p> <p>(4)青少年育成・支援に取り組む団体等との連携推進(寄り添い型生活支援事業運営事業者情報交換会の開催)</p> <p>(5)青少年向けポータルサイト(ふぁんみっけ)の運営(高校生の居場所や相談先を紹介するポータルサイトの作成・維持管理、広報チラシの配布)</p>	<p>(1)通年 訪問件数：4件</p> <p>(2)通年 地域ネットワークへの参加：22回 十日市場中学校地域交流事業：7回</p> <p>(3)通年 実施回数：14回</p> <p>(4)6月 1回 参加人数：25人</p> <p>(5)通年 総ページビュー数：17,253回 Twitter・お知らせ更新：62件</p>
活動の相談・助言	<p>地域の団体等からの活動相談に対する助言や活動コーディネートを行いました。</p> <p>※一部オンラインで実施</p>	<p>通年 79件 (うちオンライン：1件)</p>
横浜総合高校「ようこそカフェ」運営支援	<p>地域の団体による青少年育成活動及び青少年活動に対する支援を通して、青少年と大人がともに育つ環境を醸成しました。</p> <p>また、みなと総合高校において校内カフェのプレ実施に取り組みました。【拡充】</p>	<p>◇横浜総合高校 通年 カフェ・食育・キャリア支援：25回 就労体験：4回 参加人数：7,508人</p> <p>◇みなと総合高校 3月 カフェ：1回 参加人数：240人</p>

事業企画課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年に対する傾聴・相談	<p>青少年に日常的な相談・助言、傾聴を行うとともに、個別相談や啓発事業を行い、必要かつ適切な支援に結び付けました。</p> <p>(1)日常的な相談支援事業 (2)個別相談事業 (3)青少年向け啓発事業(外国につながる中高生の写真作品展)</p>	<p>(1)通年 226 件 (2)通年 49 件 (3)11 月 1 回 参加人数：23 人</p>
青少年の地域活動拠点づくり事業の支援	<p>市内の地域活動拠点を利用している青少年を対象としたオンライン交流会を実施し、今後の青少年同士の活動のきっかけづくりに取り組みました。</p> <p>(1)青少年の地域活動拠点との情報交換会の実施 ※オンラインで実施 (2)青少年の居場所機能の検討【新規】</p>	<p>(1)3 月 参加団体数：5 団体 交流会の実施 (2)3 月 ヒアリング：5 件</p>

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／実績
相談・コーディネート	<p>青少年に関わる全ての団体や人々に対して、プログラムの企画立案や組織運営、資金調達、会場の優先利用、地域での活動、研修会の講師選定や企画等の相談・コーディネートを行いました。</p> <p>また、関内周辺の地域特性に応じた青少年育成のモデル事業(若者相談等)の新規立ち上げに向けて協働先の調査を行いました。</p>	<p>◇相談・コーディネート 通年 108 件 (うち窓口：27 件) (うち電話：45 件) (うちメール：23 件) (その他：13 件) ◇関内周辺モデル事業 3 月 参加人数：12 人</p>
情報の提供	<p>青少年育成に関する情報や図書などが閲覧・収集できる「ユースライブラリー」の運営やホームページやSNS、定期レター等を通じて、青少年関係情報を発信しました。</p> <p>(1)ユースライブラリーの運営(図書の貸出や紹介) (2)ホームページやSNS、情報紙による情報配信 ◇SNSを活用した情報配信 ◇情報紙「青少年通信」の発行 (3)空きスペース(壁紙等)を活用した情報発信(利用団体の活動紹介及びパネル展)</p>	<p>(1)通年 全蔵書数：約 500 冊 (うち新規書籍蔵書数：20 冊) (2)通年 ◇SNSでの情報発信：196 件(Twitter) ◇青少年通信の発行：4,000 部 (3)通年 2 回</p>

(2) 調査、資料収集

青少年育成事業を充実するため、横浜市内の青少年活動や企業の社会貢献活動等の情報収集を行い、青少年が自ら学び育つことができる活動領域の拡大や活動機会を充実するため、市内の活動の調査、新規事業の開発を行いました。

【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／実績
調査・研究事業	<p>青少年のニーズや社会的課題に対応した青少年育成活動を推進するために、青少年に関する調査・研究及び成果発信に取り組みました。</p> <p>また、横浜市内の活動資源を把握するために、青少年育成活動に関する情報収集を行いました。</p> <p>(1)青少年に関する実態調査「青少年の体験活動等のニーズ調査(プレアンケート)」</p> <p>(2)事例研究会・勉強会の開催(「考えよう! SDGs『いま、横浜の海でおこっていること～私たちの海を知る・守る～』」)</p> <p>(3)青少年育成の情報誌「YOKOHAMA EYE`S」の発行(テーマ:「ヤングケアラーを考える」)</p> <p>(4)市内の青少年育成活動に関する情報収集</p>	<p>(1)2・3月 2回 回答数:113人</p> <p>(2)3月 1回 参加人数:7人</p> <p>(3)通年 1回 発行部数:1,500部</p> <p>(4)通年 7件</p>

事業企画課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年の実態・ニーズ等の把握と情報提供	<p>(1)青少年利用者へのアンケートの実施</p> <p>(2)利用登録団体へのアンケートの実施及び報告書の作成</p>	<p>(1)9～3月 青少年回答数:100件</p> <p>(2)11～3月 回答数:103件</p>

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／実績
調査・資料収集	<p>市内の青少年活動の新規取組や見本となる活動取材し、地域情報の収集に努めました。また、研修ニーズや課題等の調査を行い、人材育成研修の企画に活用しました。</p> <p>(1)地域の青少年活動のリサーチ(取材)</p> <p>(2)活動実践者等との意見交換会 ※オンラインでの実施</p>	<p>(1)通年 参加団体数:18団体</p> <p>(2)3月 参加団体数:14団体</p>
認定制度研修の調査	<p>青少年育成を担う「ユースワーカー」の養成や認定の制度化に向け、ユースワーカー全国協議会が実施する研修制度の調査を行いました。【新規】</p> <p>◇ユースワーカー全国協議会が実施する研修制度の調査</p> <p>◇横浜市で青少年に関わる地域団体へのニーズ調査</p>	<p>◇研修制度の調査 2月 1回</p> <p>◇ニーズ調査 通年 6回</p>

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／実績
体験プログラムの調査研究	<p>多様化する青少年のニーズにあった効果的な体験プログラムを提供するため、体験プログラム及び事業の参加者を対象にアンケート調査を実施したほか、他施設の実施事例収集や調査を行い、体験プログラムの検証及び改善を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇体験プログラム実施校へのアンケート調査 ◇自然体験・創作体験の参加者を対象とした調査 ◇他施設の実施事例収集・調査 	<ul style="list-style-type: none"> ◇体験プログラムアンケート 通年 回答数：41 団体 ◇自然体験・創作体験の参加者を対象とした調査 5・7～9月 回答数：58 人 ◇他施設の実施事例収集・調査 4月 調査派遣：2 人

(3) 施設の貸与

指導者・育成者による打合せや準備、活動の場として施設を提供したほか、青少年が主体的に関わることができる体験活動や、宿泊プログラムがより充実できるように活動の支援を行いました。

また利用者が安全に活動できるよう、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う衛生対策を行いました。

なお、施設パンフレットやホームページに施設の特徴や利用案内についての情報を掲載し、幅広く周知しました。

【主な事業・取組み】

事業企画課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／実績
諸室・物品貸出事業	<p>青少年が主体的に活動できる場を提供しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇諸室の貸出(青少年の活動支援) 	<p>通年 稼働率：43.9%</p>

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／実績
諸室・物品貸出事業	<p>諸室や機材・物品、印刷機や作業スペース等の貸出を行うことで、青少年育成団体の活動を支援しました。また、オンライン配信の補助や倉庫など空きスペースを提供する等、施設の新しい活用方法を提供しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)研修室や研修機材等の貸出 (2)活動支援(印刷ルーム・交流スペースの提供、空きスペースや展示スペースの貸出) (3)利用者サービスと利用促進(空室情報の発信、オンライン活動補助、SNSを活用した施設紹介による利用促進、電子マネーの導入【新規】) 	<ul style="list-style-type: none"> (1)通年 稼働率：56.5% (2)通年 子ども食堂の物品中継拠点 他団体活動の物品保管 (3)通年 オンライン機材貸出 SNSでの情報発信 青少年通信の発行 AirPAYの導入

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／実績
諸室・物品貸出事業	<p>施設の安全性、利便性を高めるとともに、利用団体の活動目的や特性を配慮し、プログラムをサポートしました。</p> <p>(1)オンラインを含めた事前相談における丁寧な対応、柔軟なコーディネート【<u>拡充</u>】</p> <p>(2)設備・備品やアメニティの充実</p> <p>(3)体験活動に役立つ情報(気象・服装等)や動画配信による施設利用方法の発信</p> <p>(4)利用者の声に基づく利用方法等の改善</p> <p>(5)共催・後援・協賛の相談・受付【<u>新規</u>】</p>	<p>通年 稼働率：69.5% 利用日数：230日</p> <p>(1)通年 オンラインでの相談業務の強化</p> <p>(2)通年 設備・貸出物品等の整備 施設修繕の調整</p> <p>(3)通年 ホームページでの動画配信</p> <p>(4)12～2月 利用者アンケートの実施</p> <p>(5)通年 7件</p>
利用促進事業	<p>多くの青少年や青少年指導者に活動や研修の機会を提供するため、施設の活用しやすさを広く周知しました。</p> <p>(1)SNS、動画配信を活用した広報</p> <p>(2)新規利用の獲得に向けたプロモーション活動</p> <p>(3)小人数向け事業の実施【<u>新規</u>】</p>	<p>(1)通年 Twitter投稿数:94件 閲覧数:30,710件</p> <p>(2)通年 他の広報プロモーションと連携して実施</p> <p>(3)2月 参加組数：6組</p>

(4) 講座、セミナー、育成

社会的な課題をはじめ青少年育成活動の実践から得た課題を基に、テーマを定め必要に応じ専門機関・団体等と連携し、オンラインの手法も取り入れながら講座・研修を実施しました。

【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年理解の啓発	<p>市民向け啓発を通して、青少年の支援に関わる人材の育成を図りました。</p> <p>(1)子ども・若者エンパワメントセミナー「ヤングケアラー～気づき、つなげる～」の開催 ※ハイブリッドで実施</p> <p>(2)「青少年の地域活動拠点づくり事業」活動報告会の開催 ※ハイブリッドで実施</p>	<p>(1)11月 1回 会場参加：49人 オンラインライブ視聴：48人 動画再生：326回</p> <p>(2)活動報告会の開催 ◇企画会議等 6・7・9・12月 4回 参加団体数：6団体 ◇活動報告会 2月 1回 会場参加：24人 オンライン参加：28人 動画再生：80回</p>

地域における子ども・若者の育成等に関する啓発講座への講師派遣	<p>青少年指導員、民生委員・児童委員やPTA、学校及び青少年育成団体等が実施する青少年課題（薬物、インターネット、性、ヤングケアラー等）をテーマとした研修に講師を派遣・コーディネートすることで青少年理解や地域力の向上を図りました。</p> <p>◇知っておきたい！子ども・若者どこでも講座</p> <p>※一部オンライン、オンデマンドで実施</p>	<p>通年 55回 (うちオンライン・オンデマンド：各1回) 参加人数：5,771人</p>
講師派遣事業	<p>地域の青少年育成活動の推進及び青少年に関わる人材の育成のために職員の派遣を行いました。</p> <p>【自主事業】</p>	<p>通年 21件</p>

事業企画課 寄り添い型生活支援事業所

事業名	事業内容	実施時期／実績
寄り添い型生活支援事業受託者等対象研修【新規】	<p>寄り添い型生活支援事業の趣旨や具体的な実施方法を記載したマニュアルを作成しました。併せて、寄り添い型生活支援事業受託者等を対象とした集合研修の実施や研修動画の作成を行いました。</p>	<p>11～3月 ◇集合研修の実施 2月 2回 参加人数：25人</p>

事業企画課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／実績
地域・学校との連携・協力	<p>自治会・町内会、青少年指導員、民生児童委員、社会福祉協議会、学校、区役所等との関係を深め、地域で青少年を見守り育て青少年が活躍できる風土づくりを進めました。</p> <p>(1)近隣地域や区役所、学校、関係機関等との連携 ◇社会教育実習生やインターン生の受入れ ◇中学生職業体験及び高校生インターンシップの受入れ ◇地域活動団体と連携した体験機会の提供（どこいき隊との共催事業）</p> <p>(2)地域、区、関係機関の代表者を対象とする運営連絡会の開催</p>	<p>(1)関係機関等との連携 ◇社会教育実習生等の受入れ 8～9月 参加人数：3人(大学2校) ◇中高生職業体験等 8・9月 参加人数：3人(中学校・高校各1校) ◇どこいき隊 5～3月 7回 参加人数：21人 9月は荒天により中止 (2)6・12月 実参加団体数：7団体(各回6団体)</p>

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年に関わる人の人材育成研修・講座	<p>青少年が置かれている現状や課題に寄り添える人材の育成を図るための研修を実施しました。また、地域活動の担い手となる若い世代の人材育成にも取り組みました。</p> <p>新たに経験者のレベルアップを図るための専門研修を実施しました。</p> <p>(1)青少年理解の基礎講座(前期・後期) ※ハイブリッドで実施 青少年がおかれている現状や課題に寄り添える大人を増やしていくために青少年理解の基礎的研修を実施しました。</p> <p>(2)専門研修(連続講座) 子ども・青少年に関わる活動や業務に関わる実務経験者のレベルアップを目的に、青少年に関わるための専門研修を実施しました。</p>	<p>(1)9～11月 10回 参加人数：延 270人 (うちオンライン：176人)</p> <p>(2)2・3月 6回 参加人数：延 67人</p>
青少年活動や団体活動を支援する講座	<p>団体運営のヒントや活動に役立つ考え方や手法を学ぶ講座を実施しました。(MFA 講習会、動画講座、人間関係とコミュニケーション講座、自然遊び講座等)</p>	<p>8・11・1～3月 6回 参加人数：延 42人</p>
青少年に関する人材のすそ野を広げる取組み	<p>大学生世代～30代の若者コミュニティを作り、地域活動の取材や活動への参加を通して、地域社会に関心を持つきっかけを提供しました。また、高校生や大学生世代を対象に、地域で子どもの遊びや活動を支援する若者ボランティアを養成しました。(YPCとの協働事業)</p> <p>(1)若者ボランティアによる地域活動の調査や取材など(「知る、伝える。ボランティア」)</p> <p>(2)若者ボランティアの養成(「あそび」のボランティア入門講座)</p>	<p>(1)通年 参加人数：47人</p> <p>(2)8・9月 1回 参加人数：13人</p>
他団体と連携した人材育成	<p>青少年育成に関係する機関や団体への会場提供等により青少年に関わる人材の育成を間接的にサポートしました。</p>	<p>通年 参加団体数：9団体</p>
団体や人材の交流事業	<p>(1)青少年育成関係者の交流勉強会(ユースゼミ)</p> <p>(2)子ども青少年に関わる関係者の集い(大交流会) ※ハイブリッドで実施</p>	<p>(1)10～3月 6回 参加人数：延 51人</p> <p>(2)7月 1回 参加団体数：29団体 参加人数：65人 (うちオンライン：3団体・3人)</p>

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年指導者育成者研修	青少年育成に関わる指導者・育成者の支援を対象とした実践的な講習会を実施しました。 (1)オンラインを含む講習会の実施(KYT(危険予知トレーニング)研修) (2)プログラム体験会の実施【 <u>拡充</u> 】	(1)2月 参加人数：28人 (2)申込者キャンセルにより中止
ボランティアの養成	ボランティア活動機会の提供を通じて、体験活動の場の提供及び活動の支援を行うとともに、体験活動を支える人材を育成しました。 (1)青少年ボランティアの養成 (2)シニアボランティアの養成	(1)通年 12回 参加人数：13人 (2)通年 55回 参加人数：延55回
地域人材の育成	青少年育成に携わる人材を発掘・活用し、体験プログラムや事業を通じて人材を育成しました。 ◇研修センター主催事業における市民活動団体との連携・コーディネート(カヌー教室、カヌーキャンプ等) ◇地域住民のボランティア活動の受入れ及び活動支援	◇市民活動団体との連携 通年 参加人数：延23人 ◇ボランティア活動の受入れ及び活動支援 通年 地域活動停止中のため実施せず

キッズ運営課

事業名	事業内容	実施時期／実績
放課後児童育成事業従事スタッフの人材育成研修	横浜市から受託し、放課後児童健全育成事業(放課後キッズクラブ、放課後児童クラブ、届出のみ事業所)及び特別支援学校はまっ子ふれあいスクールの職員を対象に、児童の安全で豊かな放課後の居場所を確保するために必要な知識や技能を習得する研修を実施しました。 【主な講座】 防災、こどもの人権、事業所の衛生管理、子どもの発達理解、アレルギーへの対応、職員のメンタルヘルス・セルフケア等 ※一部オンライン、オンデマンドで実施	4～2月 36講座63日 (うちオンライン：8日) (うちオンデマンド：4講座) 参加人数：2,431人 (うちオンライン：336人)

(5) 体験活動等

参加者がお互いに協力して目標を達成していく過程で、青少年が社会性や協調性を育み自ら成長していくことができるよう、集団や個人の特性に応じて活動領域や手法を変えるとともに、団体や企業等との連携・協働を図りながら体験活動を実施しました。

あわせて、放課後キッズクラブや寄り添い型生活支援事業を運営し、小学生が集団での遊びや体験活動を通じ、自ら学び育つことができる機会を提供しました。

【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年の体験機会や活動の場を提供する事業	<p>青少年育成団体や関係機関等と協働して、市内の地域資源を活かした体験活動や地域・社会課題の解決に取り組む機会を提供するとともに、多様なメディアを通じて青少年の体験活動の普及・啓発を図りました。</p> <p>(1)体験活動の普及・啓発のための情報発信(開港祭体験ブース出展(共催団体：ボーイスカウト横浜市連合会))</p> <p>(2)青少年育成団体や関係機関等と協働した体験機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇青少年の体験活動推進プロジェクト(高校生・専門学校生・大学生による出張体験プログラム、ワークショップ等の実施) ◇子どもたちに若者の力をつなげるプロジェクト(困難を抱える青少年へ高校生・専門学校生・大学生が体験プログラムを提供) ◇「B-SKY FES」の運営支援 ◇「横浜の子どもが作る弁当コンクール」の審査員派遣 ◇「リスクマネジメント基礎講習会」の運営支援 <p>(3)青少年育成団体や関係機関等と協働した地域・社会課題の解決に取り組む機会の提供</p> <p>【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇防災啓発事業「『夢団』が防災について語ります！」及び横浜の青少年と釜石の高校生「夢団」による防災オリエンテーリング ◇青少年の社会参画プロジェクト(大学生世代の青少年が中学生・高校生向けにプログラムを企画・実施) 	<p>(1)6月 参加人数：250人</p> <p>(2)体験機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇青少年の体験活動推進プロジェクト 4～6月 7回 参加人数：522人 ◇子どもたちに若者の力をつなげるプロジェクト 10～3月 14回 参加人数：102人 ◇B-SKY FES 9月 1回 出演団体数：14団体 ◇横浜の子どもが作る弁当コンクール 10・11月 参加人数：1,639人 ◇リスクマネジメント基礎講習会の運営支援 11月 参加人数：3人 <p>(3)地域・社会課題の解決に取り組む機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇防災啓発事業 3月 2回 参加人数：74人 ◇社会参画プロジェクト …企画等事前活動 5～2月 9回 …プログラム 3月 1回 参加人数：11人

道志村と連携した社会体験・交流プログラム	道志村と横浜市の友好交流を促進するために道志小学校児童の受入れ事業を実施しました。	11月 1回 参加児童数：8人
----------------------	---	-----------------------

事業企画課 寄り添い型生活支援事業所

事業名	事業内容	実施時期／実績
寄り添い型生活支援事業	<p>◇かもん未来塾の運営</p> <p>◇かめっ子みらい塾の運営 生活困窮等養育環境に困難を抱える家庭に育つ小中学生を対象に、放課後の居場所を提供し、多様な人との様々な体験を通じて基本的な生活習慣や学習習慣を身に付けられるよう支援を行いました。 支援は家庭をはじめとして区役所や地域・学校等と連携しながら子どもを見守る環境作りにもつなげました。</p> <p>◇かもめ未来塾の開設・運営【新規】 2022年12月に横浜市中区寄り添い型生活支援事業を受託しました。 3月の入所受入れに向けて、事業所の整備や点検、関係機関との連絡調整、スタッフ体制の確保、児童受入れ体制の整備、ケースワーカー等の見学会を行いました。</p>	<p>◇かもん未来塾 通年 開所日数：241日 登録児童数：20人</p> <p>◇かめっ子みらい塾 通年 開所日数：244日 登録児童数：9人</p> <p>◇かもめ未来塾 12～3月 開所日数：22日 登録児童数：0人</p>

事業企画課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／実績
青少年の交流する機会を提供する事業	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底しながら、青少年が気軽に安心して過ごすことのできる場と交流機会を提供し、青少年の出会いと仲間づくりを支援しました。</p> <p>(1)居場所の提供(フリースペースの運営) (2)交流促進事業</p>	<p>(1)通年 青少年利用者数：6,321人</p> <p>(2)6～3月 4回 参加人数：67人</p>
青少年の体験機会を提供する事業	<p>社会体験を通して、青少年が社会や仕事について知り、将来を考えるきっかけとなる体験機会を提供しました。</p> <p>青少年が自分を表現したり、新たなチャレンジをしたりできる機会を提供しました。</p> <p>また、困難を抱える青少年が活動を通じて他の青少年や大人と関わる機会を提供しました。</p> <p>(1)青少年チャレンジ事業 (2)困難を抱える青少年の学習支援や居場所づくり活動の支援</p>	<p>(1)11～1・3月 3回 参加人数：13人</p> <p>(2)5～9・12・1月 3件</p>
地域資源を活用した青少年の社会参加プログラム	<p>社会体験を通して、青少年が社会や仕事について知り、将来を考えるきっかけになる体験機会を提供しました。</p> <p>(1)青少年ボランティア体験事業 (2)社会体験・就労体験事業 (3)青少年委員会の運営</p>	<p>(1)通年 15回 参加人数：267人</p> <p>(2)11・3月 2回 参加人数：21人</p> <p>(3)7～3月 14回 登録人数：7人</p>

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／実績
体験プログラムの提供	<p>青少年に生命や自然を大切にすする心、他者を思いやる心、社会性・規範意識などを育てる体験機会を団体や学校に提供しました。</p> <p>(1)施設特性・自然特性を活かしたプログラムの提供 (2)出張体験プログラムの提供【新規】</p>	<p>(1)通年 145回 参加人数 ：延10,377人</p> <p>(2)通年 依頼なしのため実施せず</p>
地域資源との協働事業	<p>学校・青少年育成団体・支援機関等と連携し、すべての青少年に豊かな体験活動の機会を提供しました。</p> <p>◇カヌーキャンプinのじま2022 ◇のじまオータムキャンプ ◇のじま春キャンプ ◇2022ヨコイチVolunteerプロジェクト</p>	<p>◇カヌーキャンプ 8月 1回 参加人数：20人</p> <p>◇オータムキャンプ 11月 1回 参加人数：11人</p> <p>◇春キャンプ 3月 参加人数：20人</p> <p>◇ヨコイチ Volunteer 4月 1回 参加人数：41人</p>
体験教室	<p>初めてのことに挑戦する力、実践する力を身につける等、青少年の成長につなげる、個人で参加できる教室を実施しました。</p> <p>(1)自然体験教室 ◇チャレンジ教室 ◇カヌー体験教室 (2)創作体験教室</p>	<p>(1)自然体験教室 ◇チャレンジ教室 7・9・1月 3回 参加人数：23人 11月は最低催行人数未達により中止</p> <p>◇カヌー体験教室 5・10月 2回 参加人数：35人</p> <p>(2)2・3月 2回 参加人数：25人</p>
自然環境保全事業	<p>貴重な自然環境を守り、かつ青少年が安全に活動できる場を確保するため、地域団体などと協働・連携して海浜清掃を行い自然保護に取り組みました。</p> <p>(1)オールクリーン野島ビーチ (2)平潟湾クリーンアップ【新規】</p>	<p>(1)6・10・2月 3回 9月は荒天により中止 参加人数：延150人</p> <p>(2)実行委員会と調整中のため実施せず</p>
困難を抱える青少年の体験活動支援	<p>困難を抱える青少年がコミュニケーション能力の向上や自信回復を図ることができるよう、生活体験や集団活動の機会を他団体と連携して提供しました。</p> <p>(1)不登校児童生徒の宿泊体験 (2)障がいのある児童生徒の宿泊体験 (3)寄り添い型生活支援事業とつながる児童生徒の宿泊体験 (4)個別支援級に通う生徒の職業体験の受入れ</p>	<p>(1)9月 1回 参加人数：42人</p> <p>(2)コロナ禍により中止</p> <p>(3)12月 1回 参加人数：14人</p> <p>(4)1月 1回 参加人数：3人</p>

地域交流事業	<p>施設の活動及び青少年育成活動への理解を深めてもらうため、事業連携を通じて近隣地域との交流を深めました。</p> <p>(1)地域住民と連携した事業、情報交換会の実施 ◇健康事業(野島 de コグニサイズ)の共催 ◇海苔づくり教室 ◇地域連携会議の開催</p> <p>(2)地域や地域で活躍する NPO 団体と連携した防災への取組み(防災訓練、てんでんこ競争、防災デイキャンプ等)</p> <p>(3)地域交流イベントの実施(のじまオープンデー)</p>	<p>(1)事業、情報交換会の実施 ◇健康事業 通年 24回 参加人数：862人 ◇海苔づくり教室 2月 参加人数：89人 ◇地域連絡会議 6・12月 2回 参加団体数：3団体</p> <p>(2)防災への取組み 10・1月 3回 参加人数：196人</p> <p>(3)地域交流イベント 2月 参加人数：202人</p>
--------	--	---

キッズ運営課

事業名	事業内容	実施時期／実績
放課後キッズクラブの運営	<p>保護者・学校と連携しながら、児童の放課後の安全・安心な居場所として、市内16区26か所のキッズクラブの安定した運営を行いました。また、瀬ヶ崎小学校放課後キッズクラブ及び城郷小学校放課後キッズクラブの運営法人再選定に応募し、選定されました。</p> <p>放課後児童育成に関わるスタッフとして必要な知識や技能の習得・向上を目的とした、法人独自の研修を実施しました。</p> <p>法人運営施設等と連携し、ボランティア活動希望者や社会貢献活動実習生を受け入れました。</p> <p>(1)学校教育では得られない体験プログラムや発達に応じたプログラム等の実施 (2)評議会、保護者会の開催 ※一部書面開催 (3)地域行事への参加 (4)主任・副主任会議の開催 ※ハイブリッドで実施 (5)他キッズクラブとの情報交換会の実施 (6)WEB 媒体での活動情報発信 (7)利用者の利便性向上 (8)利用者アンケートの実施 (9)職員の人材研修の実施 ◇主任を対象に、スタッフマネジメントなど安定した運営のための研修の実施 ◇副主任を対象に、運営に必要な事務研修のほか児童や保護者対応など実践的な研修の実施 ◇新採用副主任を対象に、他キッズでの現場実習、事業の基本理解など基礎的な研修の実施【新規】</p>	<p>通年 26 か所運営 (1)通年 2,814 回 参加人数：45,418 人 (2)評議会：52 回 (うち書面開催：28 回) 保護者会：55 回 (うち書面開催：20 回、 親子プログラム：12 回) (3)10・11・1・3月 4キッズ：6回 (4)通年 13回 (5)11月 1回 (6)通年実施 (7)通年実施 (8)通年実施 (9)職員の人材研修 ◇主任対象 4・5・9・10・12月 (5月は主任・副主任 合同で実施) 5回 ◇副主任対象 6・9・2月 3回 ◇新採用副主任対象 4～7・9・11月(フォ ローアップ研修) 8回(計11日)</p>

	◇非常勤職員を対象に、具体的事例をもとに日々の疑問や悩みの解消に向けた研修の実施 (10)ボランティア・高校生インターンシップの受入れ	◇非常勤職員対象 1・2月 2回 (10)高校生インターン : 7キッズ13人 大学生社会貢献活動 : 5キッズ6人
--	--	--

【各放課後キッズクラブの状況】(区名 50 音順)

区名	学校名(小学校)	在籍人数(人)	登録人数(人)	延べ利用児童数(人)	プログラム数	プログラム参加人数(人)	主な活動(自由遊び) ※感染症拡大防止に配慮しながら、実施しました。
旭区	笹野台	527	213	16,814	191	2,112	指編み、ハーバリウム、折り紙、プラバン、紙粘土のケーキ、毛糸のマスコット、パトミントン、アイロンビーズ、クワガタ研究会、ディスクミサンガ、スライム、ビンゴゲーム、万華鏡づくり、感謝カードづくり、クリスマスリースづくり、ハンドベル、クリスマスカードづくり、ボンボンマスコット、うさぎのお雛様、けん玉、紙皿ぐるぐる
泉区	和泉	370	155	12,700	1	14	手作りヨーヨー(親子プログラム)、季節の工作、クリスマスリースづくり、カレンダーづくり
磯子区	岡村	384	151	11,092	142	2,048	ストラップづくり・紙工作うさぎ(親子プログラム)、キッズ防災塾、クリスマスリース、メッセージカードづくり、お楽しみ会、ドッジボール、アクリウム、プラバン、アイロンビーズ、木のストラップづくり(カブトムシ・クワガタムシ)
神奈川区	浦島	544	223	24,113	93	3,057	ハンドベル、将棋、オセロ、七夕の短冊づくり、透明うちわづくり、映画会に行こう、キッズ夏祭り、ビンゴ大会、花壇(土づくり、花植え)、ハロウィン工作、公園で遊ぼう、ペーパシアター、クリスマスパーティー、年賀状作り、節分、ひな祭り工作、コマづくり
金沢区	瀬ヶ崎	382	126	8,103	15	200	クレープ屋さんごっこ、パズル貯金、うちわづくり、風船遊び、校庭スプラッシュ(水鉄砲遊び)、読み聞かせ、知恵の輪、写し絵、カードゲーム、マンカラ
	能見台	395	109	8,000	60	860	立体フレームづくり(親子プログラム)、フェルトの花束づくり、クローバーのしおりづくり、おはなし会、ストローの竹とんぼづくり、ドッジボール、サンキャッチャーづくり、透明カップのアクリウム、よく飛ぶヒーロー(折り紙)、クリスマスリースづくり、クリスマス会
港南区	港南台第三	285	135	10,755	136	1,621	アイロンビーズ、プラバン、ありがとうカードづくり、フラダンス教室、ゼリー石鹸づくり、クワガタ研究会、プレスレッド作り、サッカー教室、キラキラボール、水遊び、夏祭り、ミサンガづくり、ピー玉転がしづくり、ハロウィンキャンドルづくり、クリスマスドームを作ろう、ビンゴ大会、ポーチづくり、イースター人形作り
港北区	日吉南	809	261	20,455	120	3,279	万華鏡づくり、誕生日会、科学体験教室、プラバン、アイロンビーズ、家族に感謝メッセージ制作、キャッチボール練習教室、手形アートフレーム制作、水遊び、夏祭り、木登りコアラ(工作)、ハロウィンイベント、ハロウィン工作、パラスーツ、クリスマスツリー制作、書道教室、凧作り、節分お面作り、横浜FCと遊ぼう、雛飾り工作
	城郷	583	241	18,108	187	2,812	紙コプター、ハワイアンプレスレット、ありがとうカードづくり、こいのぼりカイト工作、租税教室(絵葉書コンクール)、お楽しみ会(ヨーヨー釣り、金魚すくい)、スライムづくり、プラバン、フェルトツリー、しっぽ取りゲーム、カルタ大会、鬼フーセンづくり、タグラグビー教室、迷路ブロックづくり
栄区	飯島	492	152	9,919	90	1,807	風船遊び、ボンボンづくり、感謝の花束づくり、紙粘土でカップケーキ、粘土工作、プラバン、学習支援教室、ペットボトルヨーヨーづくり、ロジカル迷路、せせらぎ遊び、水鉄砲遊び、うちわづくり、地域清掃、ドッジビー、スライムづくり、KYTトレーニング、地区センター祭り参加、ハロウィン工作、大きな門松づくり、ウナギのお世話、飛行機を作ろう、豆まき
	桜井	341	128	8,735	75	808	マジック教室、ありがとうカードづくり、うちわづくり、キッズ夏祭り、横浜FCと遊ぼう、ハロウィン工作、かながわ子ども教室、ハロウィン衣装づくり、ハロウィンパーティー、アイロンビーズ、クリスマス壁面づくり、クリスマス工作、ビンゴ大会、凧づくり、鬼のお面づくり、雪だるまづくり、ハッピーイースター、お雛様工作、音楽会
瀬谷区	瀬谷さくら	372	93	7,019	80	1,326	こいのぼりづくり、紙飛行機大会、読み聞かせ、スポレク(身体を動かそう)、学習支援、水遊び、香樂(香りの教室)、コマ回しタイムトライアル、プログラミング教室、クリスマスアドベントカレンダーづくり、大掃除、竹とんぼ・コマづくり
	南瀬谷	705	124	11,160	18	562	七夕飾り、段ボールハウスづくり、シャボン玉、クラフト工作、ハロウィンパーティー、アイロンビーズ、プラバン、ボール遊び、お散歩
都筑区	折本	654	240	18,908	174	2,288	クワガタ研究会・天体観測(親子プログラム)、腕相撲大会、ありがとうカードづくり、読み聞かせ、アイロンビーズ、うさぎのお世話、習字、リボン作り、ドッジボール
鶴見区	上寺尾	627	204	17,498	178	4,600	習字、科学教室、ミュージックベル、英語で遊ぼう、チアダンス、手形スタンプ、サッカークラブ、ペットボトルや牛乳パックを使った工作(けん玉、水族館づくり、水車)、空気砲づくり、夏祭り、動くきつつき
	寺尾	622	179	16,929	64	1,774	正月飾り、千代紙のお雛様、大切な人へ(カーネーションとカード)、ハロウィンお面作り、クリスマスカード、リリアンデマフラー、お菓子のつかみ取り、アイロンビーズ、ガチャガチャくじ引き、ビンゴゲーム大会
戸塚区	秋葉	985	283	20,258	51	413	ウクレレ教室、ハロウィンリースを作ろう、ゲーム大会、お正月遊び
	上矢部	634	218	14,255	77	1,089	プラバン、アイロンビーズ、毎月のカレンダーづくり、節分のお面作り、クリスマスミニツリー作り、ハロウィンのおばけクラッカーづくり、七夕の飾りつけ、キラキラリングづくり

	名瀬	419	119	7,711	250	2,445	紙粘土遊び、アイロンビーズ、プラバンストラップ、ハロウィンマスクお絵描き、クリスマス・ビンゴゲーム、ペーパークラフト、スクラッチアートづくり、凧揚げ、書初め、節分鬼面づくり
中区	本町	610	247	20,184	230	2,602	イースタークラフト、うさぎのPATCH、空手教室、切り絵、こいのぼりクラフト、油絵、空手教室、ウッドクラフト、レザークラフト、クワガタ研究会、ハーバリウム、夏のモビール、砂絵、靴下アート、エコたわしづくり、シャボン玉、アイロンビーズ、風船遊び、サンドボトルアート、クワガタ研究会、マスキングテープで遊ぶ、タイルコースター、クリスマス折り紙、絵馬づくり、福島の絵付け、お雛様プレート
西区	宮谷	731	240	18,209	91	2,288	ありがとうカードづくり、水墨画、いきいきキッズスポーツ、おはなし会、ヨット体験、塗り絵、七夕短冊づくり、カレンダーづくり、紙芝居、ボーリング大会、紙飛行機大会、西区キャンドルづくり、かき氷、プラバン、お月見工作、松ぼっくりでクリスマスツリー、大掃除、節分工作、お雛様工作、科学実験教室
緑区	十日市場	602	135	10,080	47	642	スライムづくり、プラバンキーホルダーづくり、うちわ・扇子に絵を描こう、ヨーヨー釣り、アイロンビーズ、かぼちゃの貯金箱に色を塗ろう、シャボン玉、フォトカードを作ろう、スノードームを作ろう、ゆびあみジュジュ、ビンゴ大会、マスキングテープで雛飾り
	長津田	839	239	21,929	123	2,321	ミサンガ、プラバン、アイロンビーズ、ジュエリーバッグ、ドリームキャッチャーづくり、折り紙雛人形、コマ回し大会、羽根つき、凧揚げ、読み聞かせ、小物入れ作り、クワガタふれあい、ストラップ・ミサンガづくり、うちわづくり、野球教室、ダンス教室、節分工作、ひな祭り工作
南区	太田	291	129	10,862	16	425	新入生歓迎会、プラバン工作、アイロンビーズ、スーパーボールづくり、うちわづくり、昆虫博士、ハロウィンパーティー
	永田	551	120	9,444	104	834	カレンダーづくり、こいのぼり、うちわづくり、ハロウィン工作、七五三バッグづくり、クリスマス工作、節分工作、ひな祭り工作、季節の壁面工作、南区放課後キッズクラブ作品展に参加、ジャガイモ植え付け・栽培(畑)、田植え・稲刈り・脱穀(田んぼ)、七夕飾り工作、ポッチャ、スタンプでmyうちわをつくろう、風鈴づくり、野球教室
	南	526	140	11,830	201	3,191	ビンゴゲーム、お花のカードづくり、カレンダーづくり、七夕短冊づくり、外遊び、夏祭り、ジェスチャーゲーム、キッズ体操、ドアプレートづくり、紙粘土工作、ストロートンボ、ビーズアクセサリ、ぶんぶんゴマづくり、スクラッチボード、プラバン、ダンス、てるてる坊主づくり、ドッジボール大会、ハロウィン折り紙、ポッチャ大会、クリスマスオーナメントづくり、機織り、空気砲、ハンカチ落とし、恵方巻を作ろう、お花で吊るし雛を作ろう
26か所計		14,280	4,604	365,070	2,814	45,418	

(6) その他事業

この事業は、収益事業及び法人運営のための取組みです。

ア 寄附金募集事業

法人の取組みを広く周知し、理解を深め協力を得ることを目的として、収益事業の実施、賛助会員及び一般寄附者の拡充のための事業を行いました。

【主な事業・取組み】

総務課

事業名	事業内容	実施時期／実績
賛助会員・寄附者の拡充	法人の活動をパンフレットやホームページに掲載し、賛同者、理解者を増やすことにより、新規会員の拡充を図りました。 また、個人住民税の寄附金税額控除対象となる寄附金の指定を受けました。	会費・寄附収入額 ：124万円 特別寄附金 ：420万円
寄附金拡充を目的とした収益事業	青少年活動に関わりのない市民の方に、落語を通じて法人事業に関わることで、青少年活動への理解と関心を深めました。 ◇爆笑！濱っ子寄席(チャリティー寄席) 【収益事業】	12月 入場者数：513人 (客席稼働率：47.9%)

イ 法人運営

公益財団法人として安定して継続的に運営できるよう、職員の人材育成や組織管理の強化に取り組みました。

【主な事業・取組み】

総務課

事業名	事業内容	実施時期／実績
法人の広報・PR	<p>法人の活動や情報を発信することで、青少年育成の理解と関心につなげました。</p> <p>(1)よこはまユースレターの発行 (2)ホームページ、SNSの運用と維持・管理</p>	<p>(1)ユースレター 5・9・1月 3回 発行部数 ：各月9,500部 (2)ホームページ、SNS 通年 Twitter フォロワー：427件 Facebook フォロワー：328件</p>
職員の人材育成	<p>職員が職責と役割に応じた能力を発揮するため、能力開発段階に応じた研修を実施しました。</p> <p>◇新採用職員研修 ◇新採用職員フォローアップ研修(全国の青少年育成団体新採用者と合同で実施) ※一部オンラインで実施 ◇人権研修(全職員対象) ※ハイブリッドで実施 ◇管理職研修 ※オンラインで実施 ◇外部研修への派遣(県行政職員研修、経理労務研修、相談対応研修、ユースワーカーフォーラムへの派遣) ※一部オンラインで実施</p>	<p>◇新採用職員研修 通年(職員採用時) ◇新採用職員フォローアップ研修 10月 2回 参加人数：延9人 (うちオンライン：5人) ◇人権研修 1月 1回 参加人数：83人 (うちオンライン：34人) ◇管理職研修 9月 1回 参加人数：3人 ◇外部研修への派遣 通年 4件 参加人数：延18人 (うちオンライン：3人)</p>

参考資料

1 外部研修等参加の状況、講師派遣・寄稿の状況

(1) 外部研修等参加の状況 …32件

研修名	主催	オンライン
源泉徴収事務基礎研修	横浜中法人会	○
源泉徴収事務応用研修	横浜中法人会	○
リードアップセミナー	神奈川県立青少年センター	
公益会計セミナー初級編	満喜株式会社	
公益会計セミナー中級編	満喜株式会社	
子ども・若者専門職研究所調査研究視察(札幌市若者支援総合センター)	ユースワーカー協議会	
インボイス制度研修	満喜株式会社	
新採用者合同フォローアップ研修	ユースワーカー協議会	○
公益法人セミナー	内閣府	○
全国青少年相談研究研修	国立青少年教育振興機構	
こもり上手となるためには—コロナ後のひきこもりを考える—	立正大学心理学部 20周年記念公開講座(品川区共催)	○
「臨床心理学をどのように学ぶか—体験・対話・探索を通して」	放送大学	○
誰一人取り残されない社会を目指して～「つながりの貧困」支援からみえること～	相模原市精神保健福祉センター	
職場とLGBT～すべての人が自分らしく働ける職場づくり～	神奈川県福祉子どもみらい局共生推進本部室人権・同和グループ	○
令和4年度南区自殺対策事業講演会	南区福祉保健課、高齢・障害支援課	
先進地域に学ぶ ヤングケアラー支援の取り組みと展望	公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会	○
内閣府相談業務研修	内閣府	
「初めて」の不安を解消スタートアップセミナー	神奈川県立青少年センター	
さいたまユースサポートネット講演会	さいたまユースサポートネット	
インターンシップラボ	アクションポート横浜	○
ファシリテーション研修	日本ファシリテーション協会	
第2回青少年支援・指導者育成事業担当者会議	神奈川県立青少年センター	
フォローアップセミナー「キャッチコピーとデザイン入門」	神奈川県立青少年センター	
性・エイズに関する学習会 2023	横浜 AIDS 市民活動センター	
管理職研修「評価の基準と原則」	横浜商工会議所	
横浜金沢八景ロータリークラブ例会卓話	横浜金沢八景ロータリークラブ	
若者相談支援スキルアップ研修 メンタルヘルスコース	横浜市青少年相談センター	
“学生”×“地域”	NPO 法人アクションポート横浜	
パントリー情報交換会	(公社)フードバンクかながわ	
横浜アクションアワード	NPO 法人アクションポート横浜	
こども・若者施策調査研究会	内閣府	
福祉教育活動(汲沢中学校)	特定非営利活動法人神奈川県視覚障害者情報雇用福祉ネットワーク	

<参考> 職員の自己啓発(自主研修)の状況 ※休日等を使いスキルアップに励んでいます

研修名	主催	オンライン
ユースワーカー実践交流サロン「ユースセンターのあり方を模索する」	ユースワーカー協議会	○
シンポジウム「すべての若者へのサービスの重要性を考える」	ユースワーカー協議会	
「未来づくり応援事業」セミナー	兵庫県青少年本部	
誰もが暮らしやすい地域をめざして多文化共生のまちを考える	神奈川コミュニティ学習支援実践研究会(神奈川社会教育士会)	
思いがけない妊娠相談事例から学ぶセミナー	NPO 法人ピッコラーレ	○
最近の欧州ユースワーク事情	ユースワーカー協議会	○
プレリーダー講習会シンポジウム	NPO 法人冒険遊び場の会	
かながわボランティア団体成長支援事業キックオフイベント	NPO 法人 CR ファクトリー	○
学ぶ権利と生活保護—大学生等への生活保護の適用を考える—	日本弁護士連合会	○
地域 ICT クラブの Scratch メンター講座	I Love つづき	
心の防災ほめる達人セミナー	風に立つライオン基金	
ヤングケアラー研修会	神奈川子ども食堂・地域食堂ネットワーク、神奈川県社会福祉協議会	○
政策デザイン勉強会 vol. 61 横浜市における Web3.0 を活用した地域課題解決を考えるその 2 ～産学官共創によるメタバースを活用した若者のこころの支援～	NPO 法人横浜コミュニティデザイン・ラボ	○
「LGBT と思春期・青年期～居場所づくりの実践から～」	一般社団法人にじーず	○
的確なアセスメントにむけて～効果的なインターク面接の手法を学ぶ～	神奈川県立青少年センター	○
よこはま共創博覧会	横浜市政策局	
オープンデータデー(子ども若者の明日をひらく)	横浜市政策局	
自然体験活動指導者セミナー野外活動編	神奈川県立青少年センター	
コーディネーターの放課後	NPO 法人アクションポート横浜	
「非行」「子どもの問題」を考える親たちのつどい	道草の会	
非行問題当事者に関わる映画『プリズン・サークル』上映会	道草の会	
子どもの自立の一助に～こどものシェルターの取り組み～	藤沢市青少年指導員協議会	
早寝・早起き・朝ごはん	藤沢市食生活改善推進団体	
「みんなで考える人権の形」	藤沢市人権男女共同平和国際課	○

(2) 講師派遣・寄稿の状況 …21件

派遣事業	主催	オンライン
学習支援まなびれっじ説明会・体験会	神奈川県社会福祉財団	
神奈川県青少年問題協議会	神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部青少年課	○
映画「ゆめパのじかん」推薦意見回答	神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部青少年課	
現代教育論	相模女子大学	○
若者×地域コーディネーター連絡会	NPO 法人アクションポート横浜	
職員研修「中高生を対象とした施設内、施設外の居場所作りについて」	世田谷区立野毛青少年交流センター	
国分寺プレリーダー講習会	認定 NPO 法人冒険遊び場の会	
ユースワーカー養成講習会	名古屋ユースクエア	
体験学習プログラムセミナー	神奈川県立青少年センター	
早稲田大教育実践研究フォーラム	早稲田大学	
ジュニアリーダーズクラブ「ゲーム体験」講習	平塚市青少年課	
卓話	横浜旭ロータリークラブ	
かながわ生徒若者支援センター調査・研究事業報告	かながわ生徒若者支援センター	
令和4年度地域で育む青少年健全育成事業補助金交付検討会	戸塚区地域振興課	
港南区区民利用施設等ネットワーク会議	港南区民活動支援センター	
「ユースセンターに関する記録資料を用いたデータセッション」	日本社会教育学会	
中高生ボランティア交流ミーティング	瀬谷区地域振興課	
青少年育成支援事業における国際交流体験	瀬谷区地域振興課	
「めざせ！昔あそび名人」	まちしっふ	
ボランティア活動について	藤沢市みらい創造財団	
寄稿先		出版社
教育科学研究会『教育』		旬報社

2 視察受入の状況 …45件

視察・見学先	視察・見学団体
横浜総合高校ようこそカフェ	南区こども家庭支援課
	蒔田中学校
	学校評価評議員
	パークサイド岡野ホーム
	教育委員会事務局高校教育課
	南区長
	フレンズ☆SAKAE
	みなみ一な広場
	京都市子ども若者はぐくみ局子ども若者未来部育成推進課
	子ども白書編集委員
	冒険遊び場の会
	北海道大学
	神奈川県社会福祉士協議会
	永田地域・大岡地域・別所地域ケアプラザ
かもん未来塾	西区こども家庭支援課
	こども青少年局青少年育成課

	西区社会福祉協議会
	ハビタットジャパン
	マテル・インターナショナル株式会社
	青少年交流・活動支援スペース実習生
	西区実習生
	青少年育成センター実習生
	ひきこもり地域支援センター
	三陸ひとつなぎ自然学校
	鶴見区サードプレイス
かめっ子みらい塾	神奈川県長
	神奈川県子ども家庭支援課
	湘南医療大学
	ハビタットジャパン
	子ども家庭支援センターいずみ
	神奈川県社会福祉協議会
	子ども青少年局青少年育成課
	神奈川県実習生
	神大寺小学校
	つるみ元気塾
	京都市ユースサービス協会
	教育委員会事務局東部学校教育事務所
青少年交流・活動支援スペース(さくらリビング)	中区子ども家庭支援課
青少年育成センター	京都市
	教育委員会事務局
	横浜旭ロータリークラブ
	専修大学
	世田谷区希望丘青少年交流センター
	世田谷区池之上青少年交流センター
	bond プロジェクト